

2016年1月18日

文字校正を効率化するリモート・プルーフシステムを KADOKAWA 様が採用 ～ 紙とデジタルのそれぞれの良さを活かして赤入れ作業をオンライン化 ～

リコージャパン株式会社(社長執行役員:佐藤邦彦)は、出版物の制作工程における文字校正業務を効率化するリモート・プルーフシステムを株式会社 KADOKAWA(代表取締役社長:松原真樹)様にご提案し、ご採用いただきました。

今回採用いただいたリモート・プルーフシステムは、KADOKAWA 様のご協力のもとに要件を定義し、開発したもので、校正に関わる情報を管理して校正紙に付加するためのシステムや、スキャン/印刷に関わるシステム、カラープロダクションプリンター「RICOH Pro C5100」などで構成します。KADOKAWA 様が新たに導入したコンテンツ・マネジメントシステムに対して、リコージャパンのオンデマンド出力技術とスキャン技術を連携させることで、文字校正業務の完全オンライン化対応を実現しており、KADOKAWA 様が進めているデジタルコンテンツ・プラットフォームへの変革に向けた取り組みに貢献することはもちろん、出版業務の効率化に貢献できると考えています。

これまで同様に校正の赤入れは紙で行うというワークフローを尊重・維持しながら、物理的に行っていた校正紙の受け渡しや校正情報や確認項目の共有をデジタル化したプラットフォーム上で行なえるだけでなく、初校・再校といったバージョン管理をした上でデータの共有も可能です。これにより、たとえば遠隔地とでも校正紙のやり取りが可能となったほか、校正紙の配送の時間・コストや配布の手間も軽減します。また、QR コードの活用により、リモート・プルーフシステムへの保存やコンテンツ・マネジメントシステムへの連携も簡易な作業で行えます。

文字校正作業に関わる編集者、著作者、校正者はもちろん、印刷会社等の組版、製版オペレーターなど、その制作中作品に権限を有する担当者のみがシステムにアクセスし、最新の校正紙情報を共有、印刷できます。印刷の際は、管理番号やステータスを自動で差込印刷できるため、常に最新の版であることを確認しながら、確実な作業ができるよう支援します。

また、文字校正後の校正紙をシステムに保存する際は、印字された QR コードを複合機で読み取ることで、ページ抜けやステータスの確認を行ない、原稿名を確認したうえで、自動で保存場所を識別して保存します。さらに保存する際に関係者にメールで通知できるため、即座に連携が可能です。赤入れした箇所を明示する「しおり機能」を搭載しており、修正ページの有無がすぐにわかるようにしています。

リコージャパン株式会社 <http://www.ricoh.co.jp/>

報道関係のお問い合わせ先 コーポレート本部 コーポレートコミュニケーション部
TEL : 050-3534-0811 E-mail : rj_ccd@ricoh-japan.co.jp
お客様のお問い合わせ先 ダイヤルInfoPrint TEL : 0120-068-088
受付時間: 9:00～12:00 13:00～17:30 (土、日、祝祭日*、弊社休業日を除く)
* 国民の祝日に関する法律の定める休日を含みます

リコージャパンは、今後もデジタルとアナログ(紙)の融合による効率的なワークフローの構築により、メガコンテンツ・パブリッシャーおよびデジタルコンテンツ・プラットフォームを目指す KADOKAWA 様の業務改善への貢献を促進させるとともに、今回開発したリモート・プルーフシステムの活用を他の出版会社や印刷会社にも提案してまいります。

なお、リコージャパンは今回 KADOKAWA 様にご採用いただいたリモート・プルーフシステムを、2016年2月3日(水)から5日(金)までの3日間、サンシャインシティコンベンションセンターにて開催される印刷メディアビジネスの総合イベント「page2016」のリコーブースに出展します。

「page2016」開催概要

開催期間 : 2016年2月3日(水)～5日(金) 10:00～17:00
場所 : サンシャインシティコンベンションセンター 展示ホール B・C・D
主催 : 公益社団法人 日本印刷技術協会(JAGAT)
公式 Web サイト : <http://www.page.jagat.or.jp/>

｜ リコーグループについて ｜

リコーグループは、オフィス向け画像機器、プロダクションプリントソリューションズ、ドキュメントマネジメントシステム、ITサービスなどを世界約200の国と地域で提供するグローバル企業です(2015年3月期リコーグループ連結売上は2兆2,319億円)。

人と情報のかかわりの中で新しい価値を生む製品、ソリューション、サービスを中心に、デジタルカメラや産業用の製品など、幅広い分野で事業を展開しています。高い技術力に加え、際立った顧客サービスや持続可能社会の実現への積極的な取り組みが、お客様から高い評価をいただいています。

想像力の結集で、変革を生み出す。リコーグループは、これからも「*imagine. change.*」でお客様に新しい価値を提供していきます。

より詳しい情報は、下記をご覧ください。
<http://jp.ricoh.com/>